センター…高知県ボランティア・NPOセンター

基本方針Ⅲ 市町村、事業者、大学等との連携

| とり | まとめ:平成27年12 | 2月末日時点 |
|----|-------------|--------|
| | | |

| | とりまとめ: 平成27年12 | | | | | | <u> </u> | | |
|---------|---------------------------------------|---|--|---|---|---|--|----------------------------|-----------------------------|
| 実施 | 行 動 計 画 (P) | | 取組目標 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | H30年度の | 実施 | |
| 項 目 | 行動計画の 項目 | 実施内容(計画上の記 載) | 具体的な取組内容 | 7 — 双粒白烷 | 実施状況や事業の効果 | 課題等 | 今後の取組 | 目指すべき姿 | 主体 |
| 1 市町村との | 市町村と社会貢献活動団体との協働推進のた | 域での連携事例の紹介や 情報交換を行うための意見 | ・市町村職員とNPOとの意見交換会の実施・NPOと市町村との協働モデル事業報告書の配布 | ・市町村とNPOとの意 見交換会 【年1回開催】 ・NPOと市町村との協 働モデル事業報告書の 配布 | ・NPOと市町村との情報交換会 を実施予定 テーマ「災害」 3/9 高知市 3/24 四万十市 | | | ・協働事業の増加 | 県 (県民生活・ 男女共同 参画課) |
| ・携・ | ② 地域支援企 画員を中心 とした連携 | それぞれの地域で活動している地域支援企画員が中心となり、市町村との連携を進める。 | ・地域支援企画員への情報 提供 | ・地域支援企画員への 情報提供 【毎月1回】 | ・新規法人や定款変更(活動分野の変更)、センターの研修情報等、地域支援企画員の活動フィールドで役立つ情報を月1回、メールで情報提供 | 情報提供の内容の検討 地域支援企画院の活動に 役立つ情報提供が必要 | 引き続き実施する。 企画につながる情報提供 (個別の活動概要の一覧) | 新たな取組の創出 | 県 (県民生活・ 男女共同 参画課) |
| 2 事業者 | ① 事業者(企 業)と社会 貢献活動団 体との交流 | 動団体との交流を進めるため、高知県ボランティア・NP Oセンターが中心になって 行ってきた「企業・NPO | プ委員会の開催(企業とNP Oのマッチングの検討や場 づくり) ・企業へ社会貢献活動事例 | | 会貢献活動やNPOとの協働について話し合い、「企業市民セミ | 参加者数は増えたが、メイン | プログラムやPR方法の見直 し | ・企業との連携事 業の増加 | センター |
| | 学 事業者(企 業)の社会 貢献活動堆 | 事業者(企業)の社会貢献 活動を県内で一体的に推進 するため、経営者レベルが 参画する事業者(企業)の社 会貢献活動の推進主体とな る組織やその仕組みについ て検討する。 | シップ委員会」において、組織、仕組み等について検討。 | プ委員会(企業とNPO | 企業で不要となった事務用品などの資源をNPOの活動に活かす「資源循環システム」を促進するため、企業にチラシを配布した。 | | 事務用品を取り扱う企業など、対象を絞り込みPRすることでシステムの稼働を向上させる。 | ・企業との連携事 業の増加 | センター |

| 実施 | | | | 実行(D) 評価(C) | 改善(A) | | | | |
|---|-------------|--|-----------------|-----------------|---|---|---------------------|--------------------------------|---|
| 施項目 | 行動計画の 項目 | | 具体的な取組内容 | 取組目標 | 実施状況や事業の効果 | 課題等 | 今後の取組 | _ H30年度の _ 目指すべき姿 | 実施主体 |
| 3 大学等教育機関との連携 | | 大学での公開講座の開催や社会貢献活動の評価に関する研究等、社会貢献活動の推進に関して、県内の大学との間で協定を結ぶなど、相互の連携・協力体制を拡充する。 | ・大学との連携・協力体制の拡充 | ・地(知)の拠点整備事業の実施 | 業振興推進地域本部に常駐 【私学大学支援課】 ・県が設立団体となっている県立大学、工科大学はもとより、高知大学とも包括的連携に関する協定を締結しており、産業振興をはじめ地域課題の解決に、連携・協働して取組んでいる。 | 域と連携・協働する活動が、 県内各地で展開された。 【私学大学支援課】 ・各大学とも、県民ニーズに 応えるべく、公開講座などの 機能を充実させているが、で 社会人教育や生涯学習の 機能を充実させているが中の 機能を有生を進めているが中の 大学により高くなっており、で 大学により高くなっており、で りたる連携・協力を進めてい く必要がある。 【文化推進課】 ・地域の課題解決のアイデ | | ・地域の課題解決 体制の構築 | 県 県 県 連 連 主 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ |
| | | 社会貢献活動を評価する仕組みとして、その質的評価の指標について、県、大学、NPO等で研究を行う。 | 価検討の実施 | 【年6回開催】 | ・NPO経営研究会の開催 第1回 6月24日 13名 第2回 8月26日 9名 第3回 10月28日 7名 第4回 12月16日 9名 第5回 平成28年2月24日予定 | ・自己評価マニュアルの広報 | | ・NPO法人の 20%以上が質の 向上に取り組む | センター |
| 4 中間支援組織との連携 | | 社会貢献活動に対する支援 を効果的に推進するため、 中間支援組織との連携を図 り、社会貢献活動のさらなる 活性化を促進する。 | の定例会の開催 | 【年2回開催】 | センター、市民会議、えこらぼで協働事業打ち合わせ | ・事業の協働や連携 | ・NPO活動支援のための連携事業の検討 | ・支援策の策定、 事業 | 県 県民生共 男女画課 ・間支護 中間織 |

[※]企業・NPOパートナーシップ委員会・・・企業の社会貢献活動および企業とNPOとの連携を進めるため、企業・経済団体、NPO支援組織らで構成している委員会。定期的に「企業市民セミナー」を開催しているほか、 企業から提供される物品等の資源をNPOに提供する「企業・NPO資源循環システム」の運用などを行っている。